

タイ国際航空面接対策～試験の流れ、過去問～

<https://ameblo.jp/vic-english/entry-12184334944.html>

2016年07月26日(火)

テーマ:[タイ国際航空](#)

年内に募集が期待されるエアライン、

タイ国際航空特集 

会社情報はこちら

→<https://ameblo.jp/vic-english/entry-12182753104.html>

今日は、前回の採用試験の流れ、試験内容をご紹介します 

タイ国際航空客室乗務員[2013年5月募集発表分]

【応募資格】* 前回の応募資格です。

- 日本語を母国語とする方、4年制大学卒業以上
- 1987年9月1日以降生まれの方 (※募集が発表された2013年5月の時点では25歳までの方)
- 英語力 以下のいずれかを満たすこと(2年以内の取得に限る)
 - ・TOEIC600点以上
 - ・TOEFL Paper-based test 500点以上
 - ・TOEFL Computer-based test 173点以上
 - ・TOEFL Internet-based test 61点以上
- 身体条件:健康、視力が良好であること(矯正視力可、眼鏡不可)
- 50メートル以上の水泳が可能であること

【応募方法】

- Web上でエントリー
- タイ国際航空所定の応募用紙(日本語、英語共)に記入の上、
 - ・写真(5cm x 5cm)を貼り、日・英の原本とコピーを1セット
 - ・TOEICまたはTOEFLの成績証明書の原本とコピー1枚
 - ・パスポート(顔写真のあるページ)のコピー2枚

・卒業大学発行の成績証明書(英文)原本とコピー1枚

【試験の流れ】

書類選考



一次選考



二次選考



最終選考



内定 

【試験内容詳細】

書類選考

(所定の応募用紙は一般的なものと一緒。自己 PR や志望動機などを書くところはなく、経歴など簡単なもの。)

一次選考

● 個人写真撮影

● 身長、体重測定

● 筆記テスト(2 時間程度、全て英語でマークシート形式。内容は計算、暗記、パーソナルテスト(性格診断)など)

二次選考

● 個人面接(面接官 4~5 名、受験生 1 名)を 2 回

《日本語面接》日本人 2 人、タイ人 3 人(全員女性)

- ・タイ人面接官に対し、英語で自己紹介
- ・日本語の文章(新聞の抜粋と思われる)を渡され、朗読
- ・事前に用意された英文(面接がはじまる前に用紙を渡される)の中から一つを指定され、和訳
- ・タイ人より履歴書にそって質問(英語)

《英語面接》日本人 1 人(男性)、タイ人 3 名(うち女性 1 名)

- ・自己紹介

- ・家族構成
- ・現在の通勤手段
- ・あなたを客室乗務員として採用するメリットは？
- ・クレームへの対処方法
- ・タイについて知っていること

受験生からの情報…

- 👉 まず日本語面接が実施され、少し待ち時間があって英語面接に進みました。いずれも個人面接でした。
- 👉 待ち時間には英文を渡され、リラックスした雰囲気です。途中で、代わる代わる担当の方が来て、受験生の写真を撮っていました。
- 👉 1回目の面接は日本語面接と言われていましたが、実際は英語面接と日本語朗読チェックのようなものでした。
- 👉 英語面接は圧迫ではありませんが、回答に対してまたさらにつっこまれるかたちでした。

最終選考

- 🟡 **水泳テスト**(足をつかずに 50m、自由形、時間制限なし)

受験生からの情報…

- 👉 面接の際にも「泳げるよね？」と確認がありました。50m泳げることが前提で話が進んでいました。
- 👉 水泳試験では、メイクは落として行われます。
- 👉 私の前後の回では、泳げず失格になった方はいませんでした。スピードや泳ぎ方は関係ないようです。
- 👉 10人以上の面接官がプールサイドで審査をしていました。

ちなみに 2011 年 8 月に行われた試験では…

書類審査200名通過 → 一次選考60名通過 → 二次選考40名通過 → 最終選考(水泳のチェックと

今までの試験を総合的に判断) → 28名の方が内々定 

という結果だったそうです。

試験中も面接官が紙とペンを持ち、歩きながら受験生のチェックをしたり、試験中の態度を写真に撮ったりしていたそうです。試験中は一瞬たりとも気が抜けませんね 